

## 卒業生講話

卒業生3名をお迎えし、3年次生が働くことについてお話を伺いました。勤務形態・業務内容、やりがい、仕事上大変なこと、休まずに働くために心がけていることなど、さまざまな質問にインタビュー形式で答えてもらいました。それぞれが自分の言葉で、率直に話してくださり、生徒たちに多くの言葉が届いていたようでした。「コミュニケーション力」「忍耐力」「素直に聞くこと」など、社会人として必要なチカラとして示してもらい、3年次生として、切実なメッセージとして受け止めたようでした。お忙しいなか、後輩たちのために時間を割いていただき、本当にありがとうございました。



## いきいきかみかみ百歳体操でのレクリエーション

引き続き、3年次生「日野探究Ⅱ」Weスポーツチームが高齢者の方に楽しんでもらうことを目指した「Weスポーツレクリエーション」を行いました。

今回は日野町山村開発センターにお伺いし、「Weスポーツレクリエーション」を実施しました。はじめての実践でした。参加者は9名で、まず準備体操として、「◎やわらかあたま塾」と「ひとおや体操」を行いました。その後、「◎太鼓の達人」を一緒に行い、参加された方と一緒にリズムに合わせて体を動かしたり、声を出したり、楽しんでもらいました。参加された方から「はじめての経験で楽しかった」「またやりたい、また来てね」「頭の体操ができた」「次こそ優勝したい」「色々な曲にも挑戦してみたい」などの声をいただき、生徒にとって大きな励みになりました。今後は発表会に向けてまとめの作業を頑張っていきたいと思います。



## 2年次生 人権教育講演会

10月19日、2年次生の人権教育講演会が南部町教育委員会の新井 則子先生を講師に行われました。

先生はご自身の生い立ちや体験をふまえてお話をされました。その中で、差別することはいけないことだとわかっている、無意識のうちに人を傷つけたり、差別をしてしまう状況や差別は当事者がいないところで起こっている現状を指摘されました。

そして、人間尊重の社会の実現に向けて、日本国憲法に書かれている基本的人権について学習を深めて欲しいと話されました。

来週から人権LHRがはじまります。ここで学んだことを生かし、人権が尊重される社会に向けて学習していきましょう。



## 就業準備出前講座

アグリライフ系列3年次「森林応用」選択者を対象とした農林水産部との連携事業である就業準備出前講座が日野振興局の田中寛貫先生、矢部薫先生を講師として実施されました。

講義では森林生態、森林の持つ多面的機能、林業という仕事内容について説明を受け、地球温暖化防止としての森林の役割をはじめ、森林の持つ様々な有益な機能について学びました。

生徒は、森林の持つ機能を発揮させるためには森林管理がとても重要であることを認識していました。



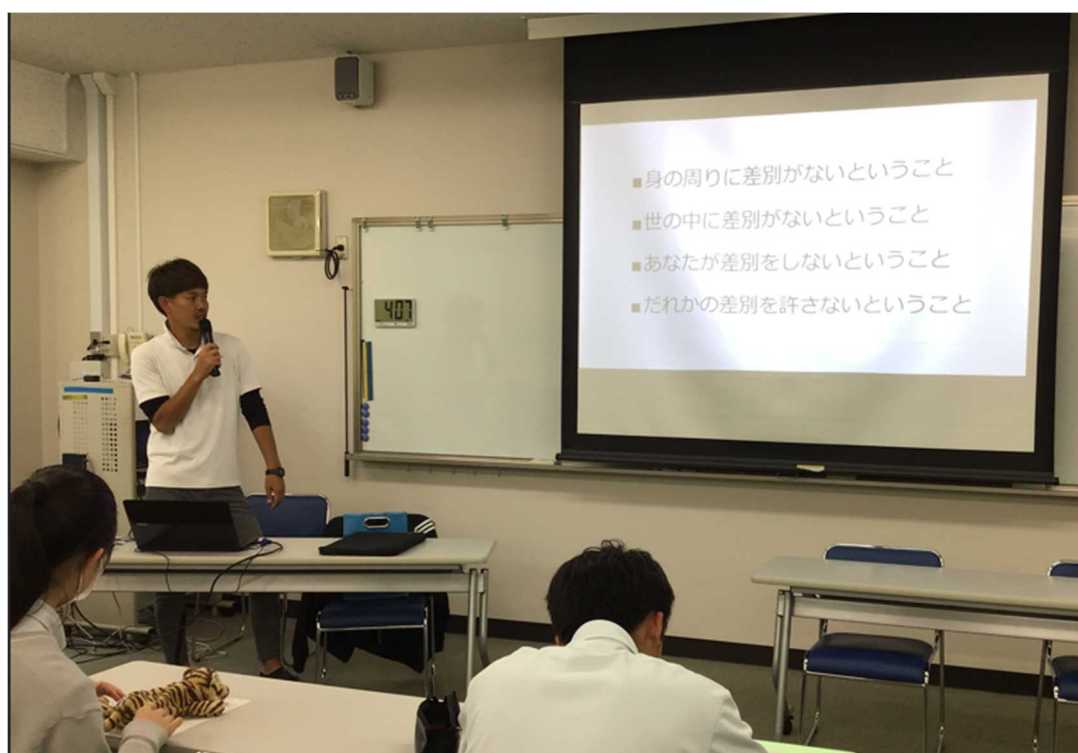
## 3年次生 人権教育講演会

10月26日、3年次生の人権教育講演会が行われました。

「部落問題を考える」をテーマに、鳥取市人権情報センターの衣笠 尚貴先生にお話をいただきました。

私たちが生きている社会には多くの差別や人権侵害が存在しているにもかかわらず、それを身近に感じられない理由を、ご自分の経験をふまえてわかりやすく教えてくださいました。お話とおして、差別をする人だけではなく、差別や人権侵害がないという雰囲気を作る周囲の問題点を学びました。

これからしばらく特別活動の時間に人権学習を行います。今日学んだことをふまえ、誰もが生きやすい社会を目指して、学習を深めていきましょう。



## 介護の出前講座「知ってみよう!介護のこと」

1年次生が「生活福祉基礎」の授業で、社会福祉法人日翔会の村上富美恵さんをお招きし、「高齢者の身体の特徴」「施設で働く方の1日について」「食事介護の体験」「車いすの体験」等、様々な内容をご指導いただきました。

食事の介護の体験では実際に「お茶」を使って飲ませあう体験をしました。自助具も使って豆つかみの体験もしました。車いすの体験では下り坂・上り坂のポイントなどを教えていただきました。食事の介護も車いすに関しても声掛けの大切さに気付くことができました。村上さんには、質問にもたくさん答えていただき、介護施設の様子も詳しく知ることができました。ありがとうございました。今後の進路や授業に活かしていきたいと思います。

